

宮崎市青島パークゴルフ場

指定管理者 事業提案概要書



1 施設の運営が市民の平等な利用を確保するものであること

私たちは、これまでの経験を通して公の施設を指定管理者として管理することの意味を十分理解しています。施設の管理権限と責任を認識した上で、自らの責任と判断によって適正に管理し、住民サービスの向上を図ります。

公の施設を半世紀以上管理運営してきた私たちの経験と技術を最大限活かします

私たちは平成 18 年度より指定管理者となった萩の台公園をはじめ、宮崎市久峰総合公園、佐土原町域社会体育施設等の管理運営を通して市民の健康増進、世代間交流の促進、生涯スポーツの振興に努めてきました。また、宮崎県総合運動公園及び県立青島亜熱帯植物園の指定管理者として、行政機関、地元団体、自治会等と連携し青島地域の魅力向上にも努めてきました。類似施設における管理運営経験を基に、様々な利用者、また地域の方と直接触れ合い、安全で快適に利用できるよう更なる住民サービスの向上を目指します。

■施設運営のための運営方針について

- 1 目的、機能及び法的位置付けに基づいて業務にあたります
- 2 公平、公正で平等な利用を促進します
- 3 効率的な管理運営を行い、管理運営費の縮減に努めます
- 4 施設利用者の意見に耳を傾け、反映できるよう努めます
- 5 市と緊密な連携を取り、運営業務を円滑かつ確実にを行います

■要望、意見、苦情への対応

- 1 寄せられる意見・要望への対応は、平等・公正を最優先とした判断ができるよう体制を整えています
- 2 把握した意見・要望は、適正に業務に反映します
- 3 協会作成の苦情対応マニュアルに従って対応しています
- 4 寄せられた苦情は、協会内ですぐに共有します
- 5 「利用マナーの向上」へも積極的に取り組んでいます

2 施設の設置目的を最も効果的に達成するものであること

宮崎市青島パークゴルフ場の設置目的

市民の健康増進

スポーツの振興

世代間交流の促進

美しい景観とスポーツが楽しめるレジャースポーツ施設、
あらゆる市民の健康を支える施設と理解しています

■設置目的に沿って施設の効用を最大限に発揮できる提案

①市民スポーツの振興について

- 1 誰もが楽しめるパークゴルフを広めます
 - ・パークゴルフを広めることが生涯スポーツの振興につながると考え、SNS や動画、メディアを活用し、本施設を積極的に PR します
 - ・パークゴルフに興味を持ってもらうきっかけづくりとして、丁寧なルール説明等、初心者向けの情報を発信します



誰もが楽しめる生涯スポーツ

- 2 様々な団体と連携してきっかけづくりに努めます
 - ・現在私たちが連携している観光や花関連の団体と行っているイベントに、本施設のスポーツ面を取り込むことで、パークゴルフを実際にプレイするきっかけを作ります

②大会等受入れについて

- 1 利用団体の活動に協力します
 - ・利用団体が大会や教室を開催するときは、大会が円滑に進むよう緑地環境を整えるなど積極的に協力します
- 2 類似施設での経験を活かします
 - ・久峰総合公園での 14 年の経験や佐土原体育館での 12 年の実績があります
 - ・類似施設での管理経験を活かし、大会の事前準備から事後対応に至るまでの一連の業務が行える体制を取ります

③自主事業について

- 1 来場者のきっかけづくりや利便性向上につながる自主事業を行います
 - ・親子パークゴルフ大会の開催や、花苗プレゼントなど、本施設を訪れるきっかけを作ります
 - ・利便性向上のために、貸しシューズ・ソックスの販売、自動販売機の設置も行います



花苗プレゼント

■利用者の増加を図るための取り組みに関する提案

- 1 青島ならではの景観や季節を楽しめるゴルフコースを作ります
 - ・青島らしい景観の中、四季の変化を感じながらパークゴルフを楽しんでいただけるようなコースづくりに努めます
 - ・イペー、ジャカラнда、ブーゲンビリア、コバノセンナの4つの花木をコースごとに植栽し、一年を通して花みどりあふれる景観とスポーツが楽しめるレジャースポーツ施設としてアピールします



イペー



ジャカラнда



ブーゲンビリア



コバノセンナ

- 2 多世代の利用に向けて努めます
 - ・「シニアスポーツ」のイメージが定着したパークゴルフを、コミュニケーションの場として活用することが施設の認知向上や利用の促進につながると考えています
 - ・子どもから大人まで幅広い年齢層がパークゴルフをするきっかけとなるイベントとして親子パークゴルフ大会を開催します

- 3 あらゆる手段で、利用者の知りたい情報を発信します

種類	情報内容	配布先・掲載先など
施設の HP、SNS	基本情報（施設紹介、利用案内等）、施設予約、花の見ごろ、イベント情報など	インターネット
施設リーフレット	基本情報（施設紹介、利用時間、館内図など）、利用料金など※持ち歩きやすい A5 版で作成	管理事務所、協会が管理する公園等にて配布、データを施設の HP に掲載
冊子 「パークガイド」	年 1 回約 2,000 部を発行 様々な角度から施設や公園の楽しみ方を紹介（イベントの特集やスタッフ紹介など）	上記に加え、NPO などの協力団体施設、市内の老人介護施設、福祉関連施設、市内の小中学校・幼稚園・保育園など約 550 施設へ配布、データを HP に掲載
各種媒体	定期的な情報提供	県内情報誌、県内情報サイト、マスメディア、「花みどり友の会」会員約 550 名への告知等

■利用者サービス向上に関する提案

- 1 心のおもてなしとして、心からの接客に努めます
- 2 場所のおもてなしとして、安心、安全、快適に過ごせる環境づくりに努めます

■施設の設置目的の理解と課題の認識

- 1 宮崎市青島パークゴルフ場条例を十分理解しています
- 2 施設サービスの課題の把握とその解決策

課題	課題の解決策
新しい生活様式における身近なスポーツ施設の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の 3 つの密を避ける注意喚起 ・非接触型体温計や消毒液の設置
施設の PR 不足	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的な情報の SNS、施設案内の動画などを活用した広報 ・子育て情報誌や地域情報誌への定期的な情報提供 ・近隣施設と連携した広報（施設にリーフレットを設置するなど）
新規利用者の不足	<ul style="list-style-type: none"> ・動画や SNS を活用し、幅広い世代が楽しめる施設であることを PR ・初心者でも安心して利用できるよう、丁寧なルール説明等の情報の発信 ・親子パークゴルフ大会の開催

3 施設の管理に係る経費の縮減を図るものであること

■指定期間に市が提案する指定管理料に対する提案額

①指定管理料の提案

すべて積み上げによる「実行予算書」を収支計画書として提示します

(単位：千円)

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計
指定管理料	10,657	10,557	8,897	30,111

②管理業務の効率化と経費縮減に関する考え方・提案

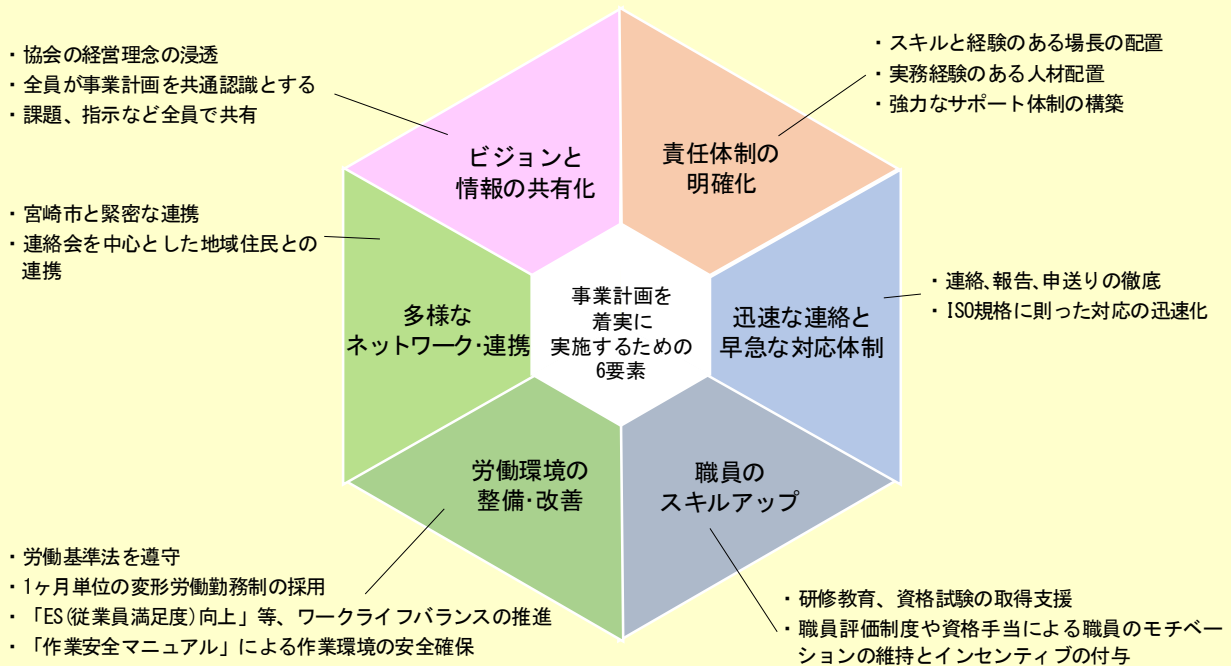
- 1 協会本部との連携体制によって、的確かつ迅速に作業を行い効率化を図ります
- 2 長寿命化を念頭に置いた施設管理を行います
- 3 その他、消耗品の一括購入など様々な面での経費縮減に取り組みます

4 施設の管理を安定して行うための十分な能力を有しているものであること

私たちは「施設管理運営のプロ」として、万全の組織体制を整えています

施設管理運営には、事業計画を全職員が共通認識とした上に、迅速な連絡体制、明確な責任体制が必須です。さらに人的資産（職員）の質的向上、健全な労働環境、及び外部との多様な連携がどれだけ構築できるかが鍵を握ると考えます。

私たちは、それら6つの要素に尽力をつくし、万全の体制をもって本事業計画を実現します。



私たちは16年にわたって青島・木花地域と一体となって活動しています

私たちは平成18年度から、宮崎県総合運動公園と県立青島亜熱帯植物園の指定管理者として、青島地域住民が主体となった任意団体「青島再勢プロジェクト」のメンバーの一員となり、平成20年度からは「青島まるごとフラワーフェスタ」を開催、平成26年度には県立青島亜熱帯植物園の隣地である青島参道南広場の指定管理者となり、地域に根差した管理運営を実行しています。また、木花地域においても年に2回島山地区の花壇植栽を地域住民と行っており、地域と密着した公園を目指し日々活動しています。

■利用者ニーズの把握について

- 1 多様な手段を充実させてニーズを把握し、反映します

ニーズ把握の方法	方法の詳細
受付	笑顔で親切な対応を行い、利用者が意見を寄せやすい環境を保つ
意見箱の設置	常設意見箱として、またアンケート回収ボックスとして設置、QRコードを活用し携帯電話からの回答も可能とする
日常のコミュニケーション	職員は「利用者の声ノート」を携帯し、利用者とのコミュニケーションの中で得られた情報を即座に書き込む
メール、電話、FAX	メール、電話、FAXなどの通信手段を通していつでも受け付ける
アンケート	利用者満足度を図るアンケートを年1回実施
連絡会	行政、地域住民、事業者及び関連団体などで構成する連絡会で、様々な意見を把握

■申請者の安定性、信頼性

- 1 一般財団法人みやざき公園協会は、安定した財政基盤を保有しています
- 2 個人情報に関しては、法律を理解し、保護のために具体的な対策を行います

5 安全管理に対する対応

■災害及び不審人物の対応など、危機管理に対する対応

①事故など緊急事態が発生した場合の対応について

- 1 利用者の安全安心確保を第一にリスクマネジメントを徹底します
- 2 事故発生時はマニュアルに従い迅速・的確に対応します
- 3 職員は普通救命講習を受講し、緊急時に備えます

②自然災害（地震、火災など）への対応について

- 1 異常気象・災害発生時は「緊急時連絡体制」にて対応します
- 2 津波避難誘導マップの作成、職員への教育・研修を行います
- 3 避難訓練を実施します

③不審人物への対応について

- 1 巡視は毎日行い、毎日の朝礼、終礼にて情報共有します
- 2 利用者からの通報も受けやすい体制をとります

④設備事故への対応について

- 1 「施設点検マニュアル」（協会作成）に基づき、施設の点検を徹底し、リスクの早期発見に努めます

⑤その他、安全確保のための対応、責任体制について

- 1 新型コロナウイルス感染症対策として万全な体制を整えています
- 2 熱中症の予防、対策をとります
- 3 協会本部に集まる複数公園の情報を共有して、事故予防、マニュアルへの反映につなげます
- 4 万一来に備え、各種保険に加入します
- 5 時間外に事故が発生した場合でも、早急に解決できるように緊急連絡網を整えています



普通救命講習

6 労働福祉の状況及び環境保護

■雇用に対する基本的な考え方

- 1 労働基準法を遵守して全ての職員を雇用しています
- 2 ワークライフバランスを推奨しています

■障がい者の就労支援への対応等

私たちは、宮崎市障がい者計画の基本理念である「障がいのある人が、安心して自立した生活を送っている」を理解し、障がい者の地域における自立を図る上で重要な就労の場づくりに努めています

■環境に配慮した施設管理

- 1 植栽維持管理で発生する剪定枝や刈草等は、チップ化・堆肥化して再利用します
- 2 その他、エコ推進マニュアル（協会作成）に基づいて取り組みます